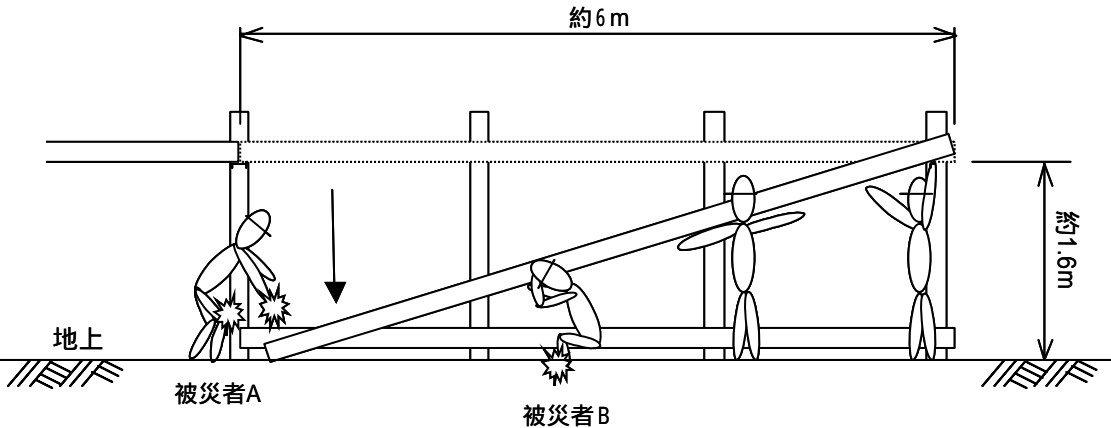


区分：

号機	屋外	
件名	発電所構内（屋外）におけるけが人の発生について	
不適合の概要	<p>平成 20 年 11 月 27 日午前 8 時 45 分頃、電力ケーブル用洞道の出口付近（屋外）において、協力企業作業員（4 名）が防風壁設置のため、H 鋼（鋼製、長さ：約 6 m、重さ：約 300kg）の設置作業を実施し、位置の微調整を行っていたところ、誤って H 鋼を落下（約 1.6m）させ、作業員の 1 名（被災者 A）が右手中指および左膝を切り、もう 1 名（被災者 B）が左足を負傷しました。このため、業務車で病院へ搬送しました。</p> 	
安全上の重要度 / 損傷の程度	<p>< 安全上の重要度 > 安全上重要な機器等 / その他設備</p>	<p>< 損傷の程度 > 法令報告要 法令報告不要 調査・検討中</p>
対応状況	<p>診察の結果、被災者 A：右中指挫滅創・左膝皮膚欠損創 被災者 B：左足くるぶし骨折・左肩圧挫傷・腰椎捻挫と診断されました。 今後、重量物落下災害等の同様の事象が生じないように注意喚起を行うとともに、作業手順書を見直し再発防止に努めます。</p>	

発電所構内（屋外）におけるけが人の発生について

